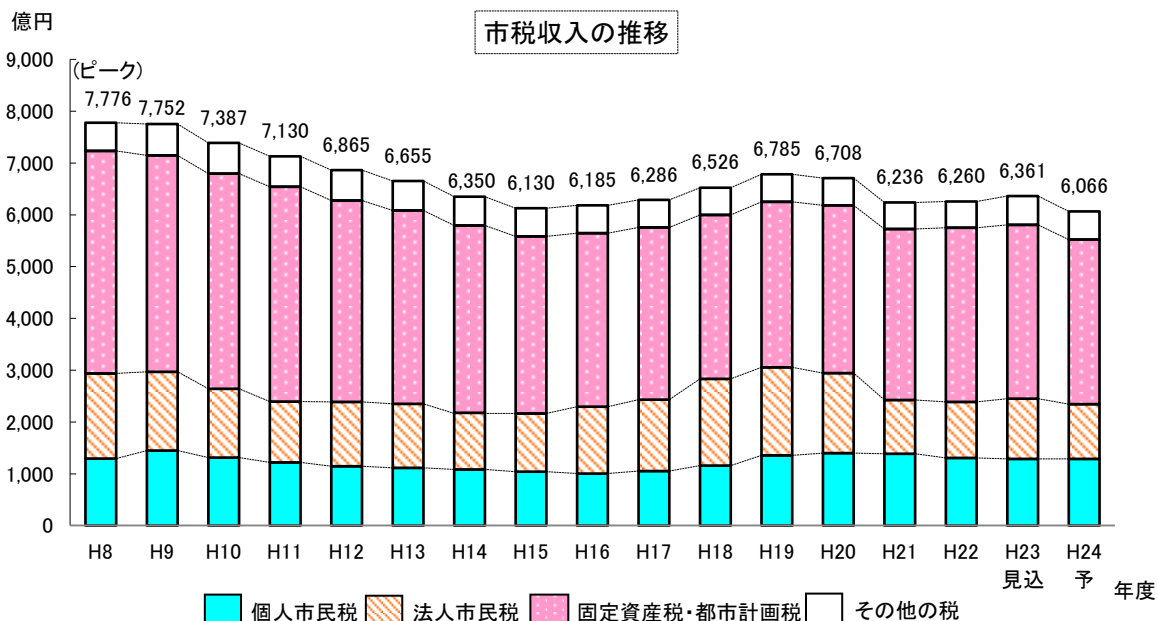


## (2) 大阪市の税収

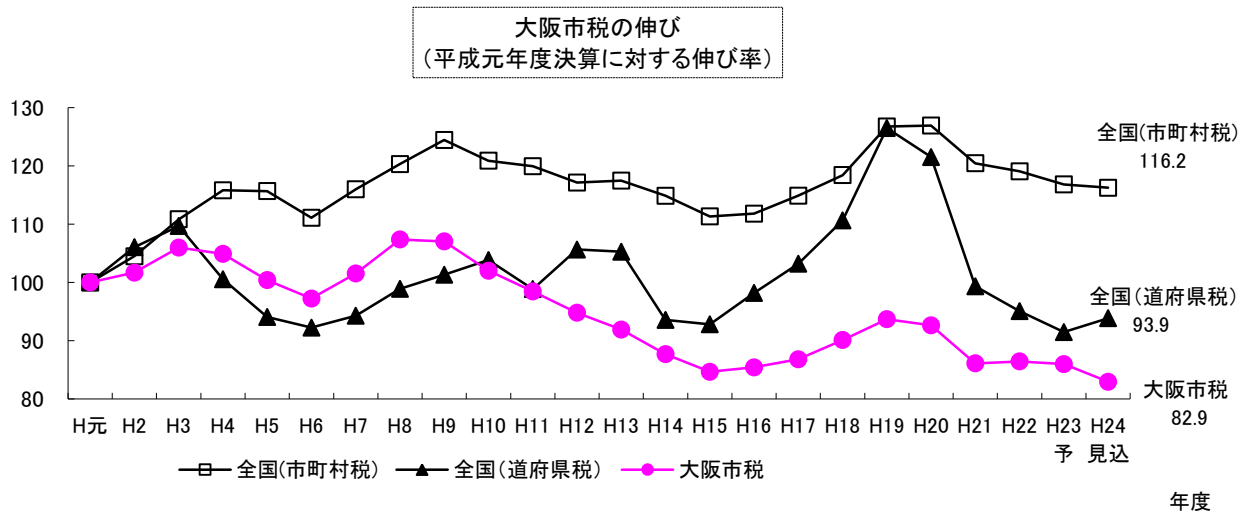
### ① 市税収入

➤ 最も基本的な収入である市税収入の平成24年度予算(当初+7月補正)は、厳しい経済情勢を反映した法人市民税の減収や、固定資産税・都市計画税において、地価や建築物価の下落を反映した土地・家屋に係る評価替えによる減収が想定されることなどから、2年振りの減収を見込んでいます。そのため、平成24年度予算(当初+7月補正)は、リーマンショック前の平成20年度と比較すると642億円の減収、ピークである平成8年度と比較すると1,710億円の減収となるなど、低い水準となっています。



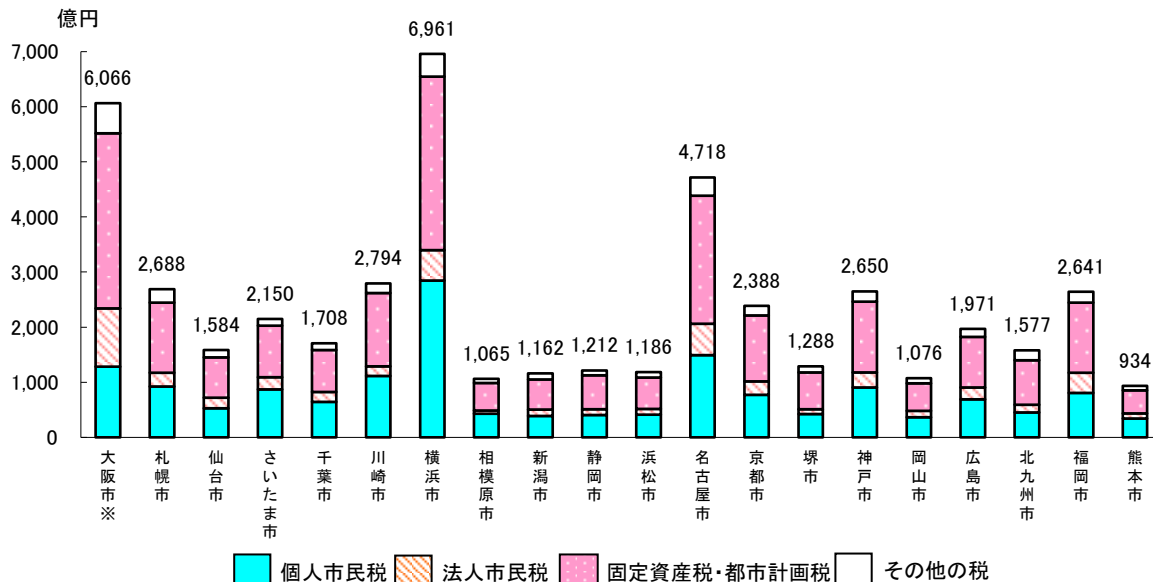
	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23 見込	H24 予見込
個人市民税	1,294	1,447	1,313	1,223	1,148	1,113	1,087	1,038	1,006	1,051	1,156	1,357	1,400	1,389	1,306	1,287	1,285
法人市民税	1,643	1,522	1,330	1,169	1,243	1,238	1,093	1,128	1,289	1,382	1,680	1,697	1,544	1,034	1,081	1,162	1,058
固定資産税・都市計画税	4,296	4,177	4,151	4,149	3,884	3,731	3,616	3,420	3,350	3,324	3,160	3,199	3,242	3,302	3,363	3,357	3,177
その他の税	543	606	593	589	590	573	554	544	540	529	530	532	522	511	510	555	546
市税総計	7,776	7,752	7,387	7,130	6,865	6,655	6,350	6,130	6,185	6,286	6,526	6,785	6,708	6,236	6,260	6,361	6,066

(\*)平成24年度は、予算額(当初+7月補正)を記載している。



- 大阪市の平成24年度予算(当初+7月補正)の市税総額は6,066億円で、指定都市で2番目の規模となっています。
- 大阪市の市税収入の特徴として、市税総額に占める個人市民税の割合が低く、法人市民税の割合が大きいことが挙げられます。

市税総額他都市比較(平成24年度予算)



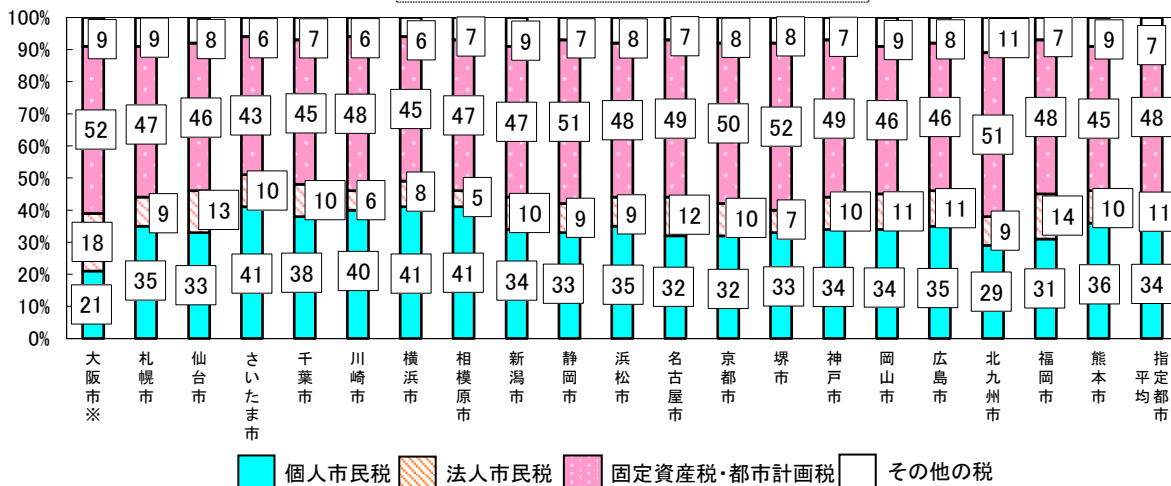
※大阪市の、(当初+7月補正)の予算額を記載している。

市税総額他都市比較(平成24年度予算) (億円)

	大阪市※	札幌市	仙台市	さいたま市	千葉市	川崎市	横浜市	相模原市	新潟市	静岡市
個人市民税	1,285	924	526	872	645	1,112	2,846	430	390	405
法人市民税	1,058	250	196	218	177	177	550	56	114	104
固定資産税・都市計画税	3,177	1,268	731	936	761	1,331	3,151	503	547	615
その他の税	546	246	131	124	125	174	414	76	111	88
市税総計	6,066	2,688	1,584	2,150	1,708	2,794	6,961	1,065	1,162	1,212

	浜松市	名古屋市	京都市	堺市	神戸市	岡山市	広島市	北九州市	福岡市	熊本市
個人市民税	412	1,493	770	421	904	363	690	454	809	341
法人市民税	105	566	245	91	273	117	214	137	362	92
固定資産税・都市計画税	569	2,327	1,198	668	1,288	499	917	810	1,276	421
その他の税	100	332	175	108	185	97	150	176	194	80
市税総計	1,186	4,718	2,388	1,288	2,650	1,076	1,971	1,577	2,641	934

市税構成比他都市比較(平成24年度予算)



※大阪市の、(当初+7月補正)予算において算出した構成比を記載している。